

2025年3月25日

ミート・アンド・ライヴストック・オーストラリア・リミテッド (MLA)

<http://aussielamb.jp/lambassador/>

ラム肉のスペシャリスト集団「ラムバサダー」が大集合
「ラムバサダーフェスティバル 2025」開催！

～ 4月5日(土)・6日(日)の2日間、

中野セントラルパークで開催 ～



オーギー・ラム（オーストラリア産羊肉）の生産者団体「ミート・アンド・ライヴストック・オーストラリア（本社：オーストラリア・シドニー）、以下、MLA」は、2025年4月5日(土)と6日(日)の2日間、東京・中野セントラルパーク「ラムバサダーフェスティバル」を開催いたします。

2015年からスタートした「ラムバサダープロジェクト」は、今年で10周年を迎えます。今年の「ラムバサダーフェスティバル」は10周年を記念して、初の2日間開催いたします。食のプロフェッショナル集団「ラムバサダー」の各メンバーが出店する個性豊かなブ

ースの他に、羊愛に溢れる人気店・話題店が「羊ラバーズ」枠として出店。全 12 店舗で羊の魅力を PR します。

毎回大行列をつくるイベントの看板ブース「ラムバサダーブース」では、大人気のラムチョップを今年も販売。この日のためにラムバサダーの各メンバーが作った、バラエティ豊かなオリジナルソースを全 8 種、日替わりで 4 種ずつお楽しみいただけます。ジューシーに焼き上がったラムチョップとオリジナルソースを、この機会にぜひお楽しみください。



また、ラムバサダーのメンバーはラムチョップのほかにも多様なブースを出店予定。東京・神田の羊の名店「味坊」オーナーの梁宝璋ラムバサダーによる羊串や、“スパイスハンター” シャンカール・ノグチと大人気ジンギスカン店「羊 SUNRISE」のオーナー・関澤波留人の両ラムバサダーによるコラボレーション「チンギス飯ズ」、カレーマンがオーナー

を務める東京・池上のだしカレーのお店「カレーだっしっ!」ブース、北海道から、大人気キャラクターでラムバサダーも務める「ジンギスカンのジンくん」もグッズ販売で登場します（ジンくんブースは土曜のみ）。



■ラムバサダーとは

さまざまな角度からラム肉の魅力と可能性を発信する、個性豊かな食のスペシャリスト集団。それが「Lambassador（ラムバサダー）」です。MLAが日本市場における羊肉需要をさらに盛り上げるため、『オーギー・ラム PR 大使』として、さまざまなジャンルの食のスペシャリストをラムバサダーに任命し、2015年の未年（ひつじ年）から活動をスタート。さらに2022年からは世界10か国以上の国と地域に広がり、世界各国でラムバサダーが活躍するグローバルプロジェクトになりました。



▲過去のラムバサダーフェスティバルの様子

【開催概要】

名称： ラムバサダーフェスティバル 2025
主催： 「ラムバサダーフェスティバル」準備委員会
Meat & Livestock Australia
共催： 中野区観光協会
日時： 4月5日（土）11：00～16：00
4月6日（日）10：00～15：00
※両日とも売り切れ次第終了
場所： 中野セントラルパークウッドデッキエリア
〒164-0001 東京都中野区中野4丁目10-2
URL： <http://aussielamb.jp/lambassador/lambfes2025/>

本リリースのお問い合わせ先：

ブランドアンドマーケティングコミュニケーションマネージャー：ダイ ウェンジン

電話：03-4589-0072（直通）

メールアドレス：wdai@mla.com.au